

第1回

山元町いちごシンポジウム

イチゴ施設栽培におけるテクニカル・イノベーション

イチゴ施設栽培における最大の課題は、いかにして低コストかつ環境に負荷をかけない方法で、施設内の環境制御と病害虫を防除するかである。本シンポジウムでは、東北地域のイチゴ生産拠点を狙っている山元町から、新たなエネルギー源としての太陽光発電システムと、環境に配慮した病害虫防除技術を発信する。

プログラム

主催者挨拶 13:00 ～ 13:10

講演

話題 1 13:10 ～ 13:50
焼成焼却灰を用いた資源循環型の防草技術
畑直之【初雁興業（株）】

話題 2 13:50 ～ 14:30
イチゴ施設栽培における微生物農薬を活用したIPMの実践
尾川新一郎【エス・ディー・エスバイオテック（株）】

休憩 14:30 ～ 14:50

話題 3 14:50 ～ 15:30
次世代型太陽光発電システムの施設園芸への展開
久綱健史【ウシオ電機（株）】

話題 4 15:30 ～ 16:10
イチゴ生産を高付加価値産業にしよう！
岩佐大輝【GRA（株）】

総合討論 16:10 ～ 16:30

平成**25**年**10**月**13**日(日)
13:00～16:30

【開催場所】 宮城県山元町中央公民館2階大ホール

【参加費】 無料

お問い合わせ

宇都宮大学雑草科学研究センター
〒321-8505 宇都宮市峰町350

[TEL]
028-649-5153

[e-mail]
masaruo@cc.utsunomiya-u.ac.jp

【主催】 国立大学法人・宇都宮大学雑草科学研究センター

【共催】 宮城県山元町・みやぎ亘理農業協同組合・山下園芸振興会・坂元いちご部会